



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 尾家産業株式会社

コード番号 7481 URL <http://www.oie.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾家 啓二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長

(氏名) 小笠原 拓正

TEL 06-6375-0158

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	20,759	12.6	74	—	94	420.6	37	296.8
27年3月期第1四半期	18,430	5.5	△5	—	18	△85.5	9	△83.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	4.16	—
27年3月期第1四半期	1.05	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	26,711	11,218	42.0	1,239.73
27年3月期	26,862	11,209	41.7	1,238.73

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 11,218百万円 27年3月期 11,209百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	40,000	5.4	260	2.4	290	2.0	175	2.7	19.34
通期	82,000	5.3	820	9.2	870	7.6	480	18.2	53.05

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	9,255,000 株	27年3月期	9,255,000 株
28年3月期1Q	206,145 株	27年3月期	206,145 株
28年3月期1Q	9,048,855 株	27年3月期1Q	9,048,920 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、前年に続き、輸出関連企業は、円安により大幅な売上・利益向上となりましたが、原材料を輸入に頼る業界は、原料費、物流費、人件費等の高騰と併せて厳しい業績となりました。好業績の業界は、社員の給与や夏季賞与のアップ等を実施し、個人消費にも好転の兆しが見えてきました。また、円安効果により訪日外国人も昨年より大幅に増え、ホテル、デパート、専門店、テーマパーク、観光地等ではその恩恵に浴しました。

当社の主要取引先であります外食業界におきましても、全体としては売上の回復が見られましたが、相変わらず低価格化や消費者の節約志向により、厳しい競争を余儀なくされています。特に、居酒屋、パブでは前年同期と比較し、依然として苦戦を強いられました。

このような経済環境の下、当社は長期的目標であります「いい会社を作ろう」を目指し、平成25年4月より、第二次3ヶ年中期経営計画「チャレンジ!!スマイルOne」を実行しております。最終年となる当期は、基本方針として「営業力の強化」「適正利益の確保」「明るい職場」を掲げ、全社を挙げて計画達成に向けて取り組んでおります。

営業政策としましては、ヘルスケアフード事業の年間売上予算を83億円と設定し、目標達成のために、5月から6月にかけて病院、高齢者施設等を対象に「やさしいメニューセミナー&提案会」を大阪、東京、高松、京都で開催し、来場頂いたお客様には高い評価を頂きました。また、各地においても業種・業態を絞った「ミニ提案会」を開催し、お客様のお役に立てるよう提案営業活動をいたしました。

営業面では、既存のお客様との取組みを更に深化させ、平行して新規得意先開拓に努力いたしました。

拠点政策としましては、4月に岡山営業所を、5月に姫路営業所をそれぞれ新築移転し、6月末現在、全国46事業所（11支店、33営業所、サンプラザ2店（業務用食品スーパー））となりました。

また、在庫管理の効率化を図るために、ボイスシステム（音声による入出庫作業と在庫管理システム）も新たに2事業所に導入し、6月末現在、12箇所となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高207億59百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益74百万円（前年同期は営業損失5百万円）、経常利益94百万円（前年同期比420.6%増）、四半期純利益37百万円（前年同期比296.8%増）と増収増益となりました。

なお、当社は食品卸売事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末の総資産は267億11百万円となり、前事業年度末と比較して1億51百万円の減少となりました。

主な要因は、受取手形及び売掛金が2億5百万円増加したこと及び投資有価証券が71百万円増加したものの、未収入金が5億13百万円減少したことによります。

(負債)

負債は154億93百万円となり、前事業年度末と比較して1億60百万円の減少となりました。

主な要因は、買掛金が2億11百万円増加したこと及びその他流動負債が1億41百万円増加したものの、賞与引当金が1億70百万円減少したこと及び未払法人税等が2億32百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は112億18百万円となり、前事業年度末と比較して9百万円の増加となりました。

主な要因は、その他有価証券評価差額金が52百万円増加したものの繰越利益剰余金が43百万円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,624,685	6,657,211
受取手形及び売掛金	9,129,906	9,335,890
商品	2,292,063	2,316,803
繰延税金資産	175,216	132,092
未収入金	1,149,054	635,795
その他	25,082	71,230
貸倒引当金	△8,219	△8,461
流動資産合計	19,387,789	19,140,563
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,327,579	1,327,579
減価償却累計額及び減損損失累計額	△619,924	△628,845
建物（純額）	707,655	698,734
建物附属設備	2,605,372	2,655,805
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,995,811	△1,962,874
建物附属設備（純額）	609,561	692,930
構築物	139,883	138,483
減価償却累計額及び減損損失累計額	△111,956	△111,536
構築物（純額）	27,927	26,947
機械及び装置	199,283	219,516
減価償却累計額及び減損損失累計額	△159,150	△161,324
機械及び装置（純額）	40,132	58,192
車両運搬具	2,515	2,515
減価償却累計額	△2,403	△2,431
車両運搬具（純額）	111	83
工具、器具及び備品	563,840	570,033
減価償却累計額及び減損損失累計額	△423,185	△431,608
工具、器具及び備品（純額）	140,654	138,424
土地	2,597,216	2,597,216
建設仮勘定	30,769	—
有形固定資産合計	4,154,028	4,212,529
無形固定資産		
ソフトウェア	219,484	207,729
ソフトウェア仮勘定	22,916	22,841
電話加入権	26,614	26,614
施設利用権	249	224
無形固定資産合計	269,264	257,409
投資その他の資産		
投資有価証券	977,685	1,049,497
差入保証金	1,647,505	1,671,222
会員権	35,468	35,468
保険積立金	30,960	30,960
破産更生債権等	92,726	62,884
繰延税金資産	333,953	320,139
その他	7,415	6,359
貸倒引当金	△74,045	△75,617
投資その他の資産合計	3,051,669	3,100,915
固定資産合計	7,474,962	7,570,853
資産合計	26,862,752	26,711,417

（単位：千円）

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,703,400	11,914,431
リース債務	99,037	96,445
未払金	335,870	267,022
未払費用	1,055,448	1,055,042
未払法人税等	256,435	24,379
賞与引当金	330,000	160,000
役員賞与引当金	14,900	7,450
資産除去債務	13,930	—
その他	21,789	163,272
流動負債合計	13,830,811	13,688,044
固定負債		
リース債務	198,847	175,239
退職給付引当金	1,160,453	1,170,226
役員退職慰労引当金	247,224	237,308
資産除去債務	188,893	203,017
その他	27,474	19,474
固定負債合計	1,822,893	1,805,266
負債合計	15,653,705	15,493,310
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,305,700	1,305,700
資本剰余金		
資本準備金	1,233,690	1,233,690
資本剰余金合計	1,233,690	1,233,690
利益剰余金		
利益準備金	154,131	154,131
その他利益剰余金		
特別償却準備金	4,704	4,116
別途積立金	4,600,000	4,600,000
繰越利益剰余金	3,682,397	3,639,224
利益剰余金合計	8,441,233	8,397,471
自己株式	△170,969	△170,969
株主資本合計	10,809,653	10,765,892
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	399,392	452,214
評価・換算差額等合計	399,392	452,214
純資産合計	11,209,046	11,218,106
負債純資産合計	26,862,752	26,711,417

（2）四半期損益計算書
（第1四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自平成27年4月1日 至平成27年6月30日）
売上高	18,430,057	20,759,228
売上原価	15,620,286	17,604,790
商品期首たな卸高	2,456,070	2,292,063
当期商品仕入高	15,260,513	17,629,531
商品期末たな卸高	2,096,297	2,316,803
売上総利益	2,809,770	3,154,437
販売費及び一般管理費	2,814,957	3,080,212
営業利益又は営業損失（△）	△5,186	74,224
営業外収益		
受取利息	390	377
受取配当金	6,873	7,108
貸倒引当金戻入額	6,439	—
受取賃貸料	7,621	7,775
雑収入	3,711	6,578
営業外収益合計	25,036	21,838
営業外費用		
支払利息	1,556	1,015
雑損失	167	677
営業外費用合計	1,723	1,692
経常利益	18,126	94,371
特別利益		
投資有価証券売却益	—	207
特別利益合計	—	207
税引前四半期純利益	18,126	94,578
法人税、住民税及び事業税	2,221	19,009
法人税等調整額	6,410	37,891
法人税等合計	8,631	56,900
四半期純利益	9,495	37,677

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当社は、食品卸売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。